

いざ、激戦の舞台へ！

大阪城ってほんまデカいわあ… 10:00

歩道橋わたってお隣にGo～! 13:00

夜の大阪城も最高やん♥ 20:00

大阪城天守閣に来たら もりのみやキューズモールBASEに寄ってって～!

空に浮いて走ってるみたいや♪ 14:00

Q's kitchen 晩ごはんなんに食べよ? 18:00

ショッピング楽しすぎるッ! 15:00

もりのみやキューズモールBASE 北西エントランス横の歩道橋で大阪城公園へスグ!

P WEST 9:30~24:00 P EAST 8:30~23:30

TEL.06-6941-1090

JR 大阪環状線 「森ノ宮駅」北口より徒歩約3分

JR 森ノ宮駅

Osaka Metro 中央線・長堀鶴見緑地線「森ノ宮駅」2号出口すぐ

JR 森ノ宮駅

Osaka Metro 中央線

長堀鶴見緑地線

Q's MALL もりのみやキューズモールBASE

おトクな最新情報やお知らせはHPでチェック!

TEL.06-6941-1090

〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央2丁目1番70号

QR code

QR code

QR code

QR code

QR code

QR code

大阪城天守閣

〒540-0002 大阪市中央区大阪城1番1号
電話:06-6941-3044
FAX:06-6941-2197
URL:<https://www.osakacastle.net/>



2020年9月発行

大阪城は見どころがいっぱい！



Map related to Osaka Castle
BAKUMATSU ISHIN



エリア

[上本町－天王寺] / [中之島－船場－天保山]

[大阪城周辺－天満]

昔

を 知つて、

今

を 知ろう！

江戸時代、大坂は江戸や京都と同じく幕府の直轄都市で、大坂城は将軍の城でした。

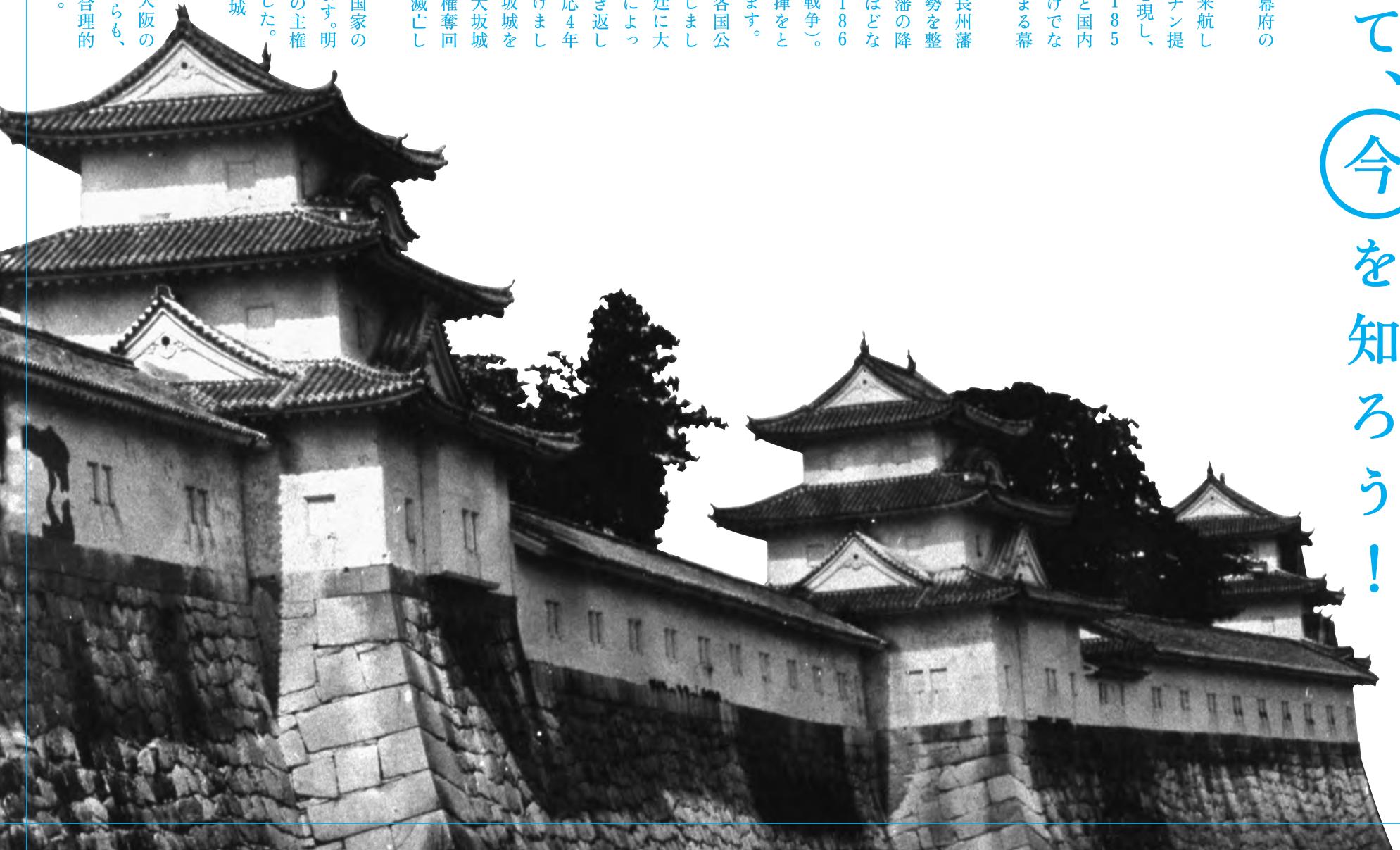
ペリー提督のアメリカ艦隊が浦賀に来航した翌年、嘉永7年（1854）にチャーチン提督率いるロシアの軍艦が天保山沖に姿を現し、大坂の人々を驚かせました。安政5年（1858）に幕府が欧米各国と通商条約を結ぶと国内では尊王攘夷運動が巻き起こり、京都だけではなく大坂でも志士が活動し、これを取り締まる幕府との間で激しい衝突が起きました。

元治元年（1864）、幕府は敵対する長州藩の討伐を決定し、大坂城を拠点に戦闘態勢を整えました（第1次長州戦争）。これは長州藩の降伏により戦闘には至りませんでしたが、ほどなく同藩は対決姿勢を再び強め、慶応2年（1866）に戦争が勃発しました（第2次長州戦争）。14代將軍徳川家茂は大坂城において指揮をとりましたが、同年7月に死去してしまいます。

將軍職を継いだ徳川慶喜は、大坂城に各国公使を招くなど積極的な外交活動を展開しました。慶応3年（1867）10月、慶喜は朝廷に大政奉還を行いましたが、12月の王政復古によって徳川家の政権参加が否定されると、巻き返しへかかるべく慶喜は大坂城に入り、翌慶応4年（1868）1月に軍勢を京都に差し向けました。しかし旧幕府軍は敗北し、慶喜は大坂城を脱出して江戸に逃げ帰りました。慶喜が大坂城において新政府を迎撃つことなく、政権奪回への意欲をうしなった時、事実上幕府は滅亡したのです。

大阪を制圧した新政府は、ここを近代国家の中心地にしようと様々な試みを実行します。明治天皇が京都を出て行幸し、新しい国家の主権者としての活動を始めた場所も大阪でした。川口が海外貿易の港として開かれ、大阪城は近代陸軍の本拠となり、城の周辺には西洋式の学校や病院が開設されました。

時代の大きな変わり目に遭遇した大阪の人々は、その変貌ぶりに驚き戸惑いながらも、自立心や向上心、そして持ち前の柔軟な合理的精神をもってたくましく生き抜きました。



幕末・維新年表

和暦 西暦 出来事

和暦	西暦	出来事	エリア番号
天保8 1837	2月、大坂町奉行所元守力の大塙平八郎が幕政を批判して決起する。	(21)(12)	
天保9 1838	1月、緒方洪庵が蘭学塾「適塾」を開く(弘化2年現在地に移転)。	(20)(4)	
弘化3 1846	大村益次郎が適塾に入門する(嘉永2年塾頭)。	(8)	
嘉永元 1848	11月、大坂城の大手口多聞櫓が再建される。	(4)	
嘉永6 1853	6月、アメリカ合衆国のペリーが浦賀に来航する。		
安政元 1854	3月、日米和親条約が締結される(同年8月日英和親条約、12月日露和親条約、翌年10月日仏和親条約、12月日蘭和親条約)。		
	9月、ロシア艦ディアナ号が天保山沖に現れる。大坂城代が在坂諸藩を動員して沿岸警備を行う。	(10)	
	11月、東海・東南海地震が発生し、大津浪が大坂を襲う。	(15)	
安政2 1855	福沢諭吉が適塾に入門する。	(6)	
安政5 1858	6月、日米修好通商条約が締結される(9月までに蘭・露・英・仏とも締結)。		
	幕府による尊王攘夷運動への弾圧が始まる(安政の大獄)。		
万延元 1860	3月、大老井伊直弼が暗殺される(桜田門外の変)。		
	3月、桜田門外の変に呼応し挙兵を計画した水戸浪士の高橋多一郎が四天王寺で自刃する。	(8)(13)(17)	
	同志の川崎孫四郎も自刃し、計画を支援した剣術家の島男也、歌人の佐久良東雄が逮捕される。		
文久2 1862	閏8月、会津藩主松平容保が京都守護職となる。		
	12月、老中格小笠原長行と勝海舟が沿岸調査等のため来坂し、長行は大坂城内を検分する。	(1)	
文久3 1863	3月、徳川家茂が徳川將軍として230年ぶりに上洛する。		
	4月、徳川家茂が来坂し、天保山沖にて大坂湾周辺を巡視する。	(18)	
	6月、緒方洪庵が江戸で没する。	(20)	
	8月、公武合体派が尊王攘夷派を京都から追放する(8月18日の政変)。		
元治元 1864	天保山にて砲台築造が始まる。	(2)(18)	
	5月、勝海舟が大坂城において軍艦奉行に任命される。	(1)	
	7月、勢力回復をはかる長州藩が御所に突入をはかり、幕府軍に撃退される(禁門の変)。敗走した長州兵の一部が捕えられ、大坂で投獄される。長州藩追討令が出される(第1次長州戦争)。大坂の長州藩蔵屋敷が幕府に没収され、破壊される。	(7)(12)(18)	
	10月、征長総督徳川慶喜(前尾張藩主)が来坂して北御堂を宿舎とし、大坂城で軍議を開く。	(1)(10)	
	11月、長州藩が幕府に降伏する。		
慶応元 1865	1月、新選組の谷万太郎らが浪士の拠点、松屋町本多大内蔵(石藏屋政右衛門)の店を襲撃し、大利鼎吉が殺害される(ぜんざい屋事件)。	(4)	
	5月、新選組が勤王儒者の藤井藍田を逮捕する。	(13)(16)	
	5月、長州藩蔵屋敷跡の柳に靈験ありとして多数の市民が訪れる。	(7)	
	5月、新選組が寺町内に屯所を置き、市中の取締にあたる。	(9)(10)	
	閏5月、徳川家茂が大坂城に入り、諸藩の兵が市中に駐留する。	(1)	
慶応2 1866	5月、市中で打ちこわしが発生する。		
	6月、第2次長州戦争が始まる。		
	7月、徳川家茂が大坂城内で死去する(8月公表)。	(1)	
	9月、長州藩との戦闘が中止される。		
	12月、徳川慶喜が15代將軍となる。		
慶応3 1867	3月～4月、徳川慶喜、大坂城にて英・蘭・仏・米使節と会見し、兵庫開港実行を約束する。	(1)(6)	
	7月、東西大坂町奉行所が統合され、東町奉行所となり、西町奉行所は役宅となる。	(10)(14)	
	10月、大政奉還。		
	10月、大坂にて「ええじゃないか」の大衆乱舞が始まる。		
	12月、大坂開港。	(16)	
	12月、王政復古の大号令が出され、幕府の廃止が決められる。徳川慶喜が京都二条城から大坂城に移る。	(1)	
慶応4 1868 (明治元)	1月、徳川慶喜、「討薩の表」を掲げて京都に軍勢を差し向ける(2日)。戊辰戦争が始まり(3日)、旧幕府軍は鳥羽・伏見の戦いで敗北する。薩摩藩が大坂の蔵屋敷を自焼する(3日)。徳川慶喜が大坂城を脱出する(6日)。	(1)(12)(9)(10)(11)(2)(7)(15)	

●史跡の用字は常用漢字を優先しています。

●「大坂」「大阪」表記については、便宜上原則として慶応4年(1868)1月9日の大坂城炎上までを「坂」とし、それ以降を「阪」としています。

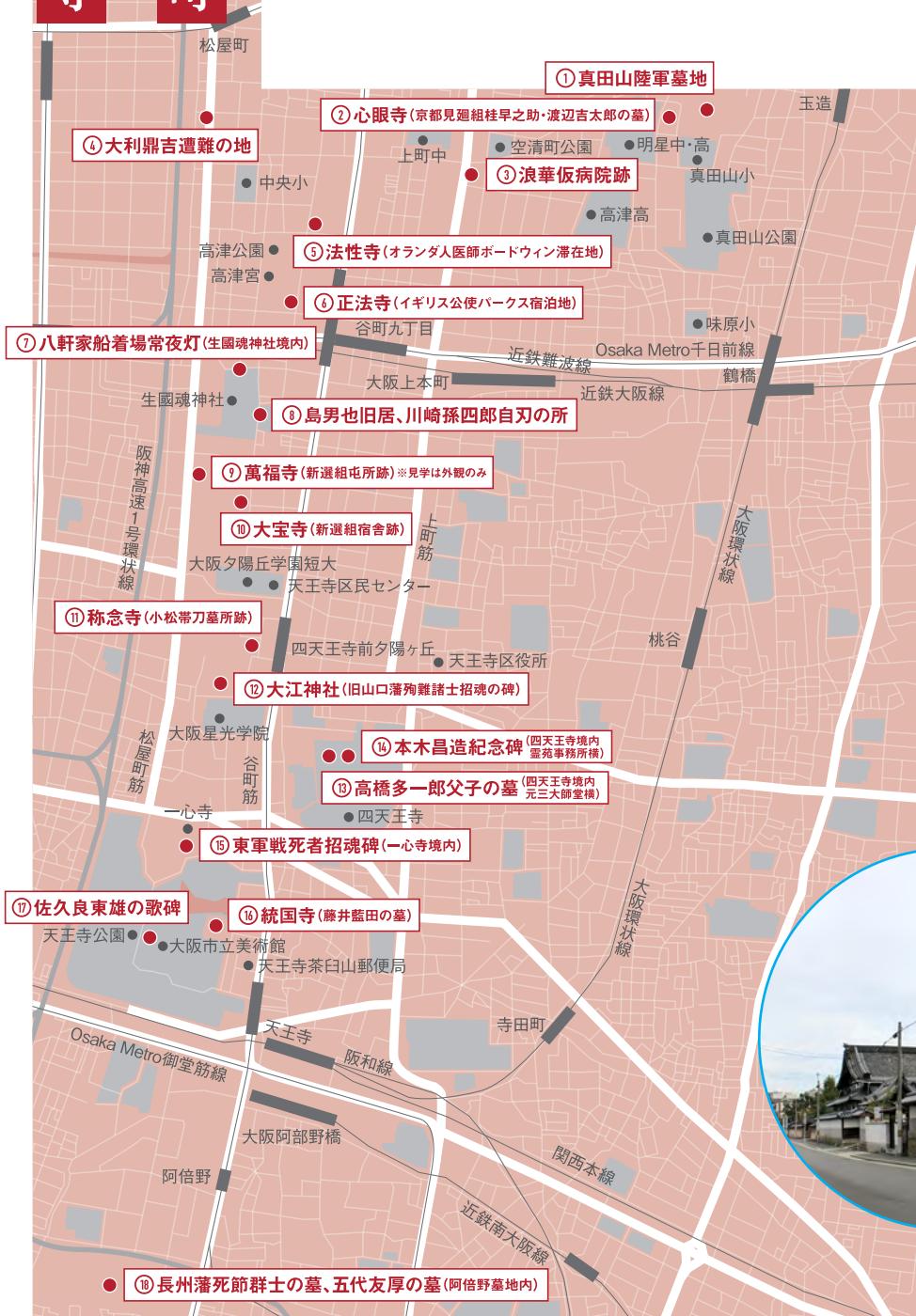
●明治5年12月3日(旧暦)を明治6年1月1日(新暦)とする太陽暦以前については、旧暦のままの日付で記載しています。

和暦 西暦 出来事 エリア番号

大坂城が炎上する(9日)。	新政府軍が八軒家より上陸する(10日)。	新政府軍が大阪城を接收し、大阪市中に進駐する。薩摩藩が南御堂を、征東將軍仁和寺宮が北御堂を本營とする。	
1月、大久保利通が大阪遷都を朝廷に建議する。	2月、大阪裁判所が元西町奉行所に設置される。	(14)	
2月、堺にて土佐藩士がフランス人を殺傷する事件が起きる(堺事件)。	3月、元東町奉行所に外国事務局が設置される。	(14)	
3月、明治天皇が大阪に行幸し、北御堂に入る(23日)。	3月、明治天皇が天保山にて諸藩の軍艦を親閱する(26日)。	(10)(18)	
4月、新政府軍が江戸城を接收する。	4月、新政府軍が大阪城本丸にて諸藩の調練や砲術を親閱する。	(1)	
4月、明治天皇が大阪城本丸にて諸藩の調練や砲術を親閱する。	閏4月、明治天皇、南御堂にて英國公使より国書を受け取る。明治天皇が大阪における豊國神社の再興を命じる。	(3)(11)	
閏4月ごろ、大坂城落城時に焼死した人を埋葬した場所が「残念さん」と呼ばれ市民が群参する。	5月、川口運上所が開設される。	(6)	
5月、大阪開港。	7月、大阪開港。	(2)(16)(17)(18)	
7月、新政府、大手前の京橋口定番中屋敷跡地に倅密局を設置する(翌年5月開校)。	9月8日、元号が慶応から明治に改められる。	(9)	
明治2 1869	2月、前年12月に開設された浪華仮病院が大福寺に移転する。オランダ人医師ボードウインが診療と医学教育にあたる。	(3)(5)	
	3月、明治天皇が東京に到着(東京遷都)。		
	6月、江戸時代の行政単位「大坂三郷」が廃止される。		
	6月、版籍奉還。		
	7月、大阪城内に兵部省の出張所が置かれる。	(1)	
	8月、大阪通商公社、大阪為替会社が設立される。	(3)	
	11月、大村益次郎が没する。	(7)(20)	
	12月、大阪城内に大阪兵學寮が開校する。	(1)	
明治3 1870	2月、大阪城内に大阪軍事病院が設置される。	(1)	
	3月、木本昌造が大阪で活版印刷を始める。	(13)(14)	
	4月、大阪城内に造兵司が設置される(のちの大坂砲兵工廠)。	(5)	
	6月、大阪城内にて時報として一日3度の号砲が鳴らされるようになる。	(2)	
	7月、薩摩藩家老の小松帯刀が大阪で没する。	(11)	
	8月、川口に電信局が開設される。	(17)	
	9月、高麗橋が鉄橋に架け替えられる。	(15)	
明治4 1871	2月、造幣寮(造幣局)が開業する。	(17)(18)(19)	
	3月、郵便制度が発足し、島原藩蔵屋敷跡に郵便役所が置かれる。	(5)	
	7月、廃藩置県が行われる。		
	8月、大阪鎮台が設置される。	(1)	
明治5 1872	12月、曆制が改正され、12月3日が明治6年1月1日となる。		
明治6 1873	川崎東照宮が廃社となる。	(16)	
	1月、徵兵令が布告される。		
	7月、地租改正が実施される。		
明治7 1874	5月、大阪・神戸間の鉄道が開通し、大阪駅が開業する。		
	5月、歩兵第八連隊が創設される。	(8)	
明治8 1875	1月～2月、大久保利通・木戸孝允・板垣退助らが大阪につどい、政権運営について協議を行う(大阪会議)。	(11)(1)	
明治10 1877	2月、西南戦争が起こり、大阪が派兵や兵站調達の基地となる。	(1)	
	3月、明治天皇が西南戦争の傷病兵を大阪城内(玉造口定番屋敷跡)の陸軍臨時病院に見舞う。	(1)	

天王寺 上本町

[エリア]



一触即発？佐幕・倒幕がとなりあわせ。

⑤ 法性寺 (ボードウイン滞在地)

日本における西洋医学の普及につとめ、浪華仮病院で講義や治療にたずさわったオランダ人医師ボードウインの滞在地。

【中央区中寺】



⑧ 島男也旧居、
川崎孫四郎自刃の所

尊王の志士たちと交流した剣術家、島男也の道場跡。高橋多一郎とともに峰起計画に参加した川崎孫四郎が自刃した。【天王寺区生玉町】



⑩ 大宝寺 (新選組宿舎跡)

生玉寺町に建つ浄土宗寺院。西寺町の萬福寺とともに、新選組の大坂における宿舎・屯所として使われた。【天王寺区生玉寺町】



⑬ 高橋多一郎父子の墓
(四天王寺境内 元三大師堂横)

桜田門外の変に応呼し大坂で挙兵しようとした水戸浪士高橋多一郎父子は、町奉行所の役人に追い詰められ四天王寺境内で自害した。【天王寺区四天王寺】



⑯ 東軍戦死者招魂碑
(一心寺境内)

鳥羽・伏見の戦いで討死した徳川方の兵士をまつるため明治31年(1898)に建立。一心寺は会津藩の在坂中の宿舎で、境内には藩士の墓も建つ。【天王寺区逢坂】



天保山 船場 中之島



水の都は文明開化の玄関口。



④ 適塾 (史跡・重要文化財)

蘭方医緒方洪庵の私塾。大村益次郎・福沢諭吉など、近代日本建設の担い手となる多くの人材を輩出した。【中央区北浜】



⑦ 長州藩蔵屋敷跡

過激な尊王攘夷運動をくり広げた長州藩の蔵屋敷は、幕府によって壊されてしまった。まもなく同情する人々が跡地にひっきりなしに訪れた。【西区土佐堀】



⑯ 大地震兩川口津浪記の碑

幕末大阪を襲った大津浪の記憶を後世に伝えるべく建立。教訓を忘れないよう文字に常に墨を塗るように、と書かれている。【浪速区幸町】



⑯ 川口居留地跡

江戸時代、海上を管轄した大坂船手(船奉行)の屋敷があったところ。大阪開港とともに外国人がここに住み、文明開化の窓口となった。【西区川口】



⑰ 天保山 (明治天皇観艦の所)

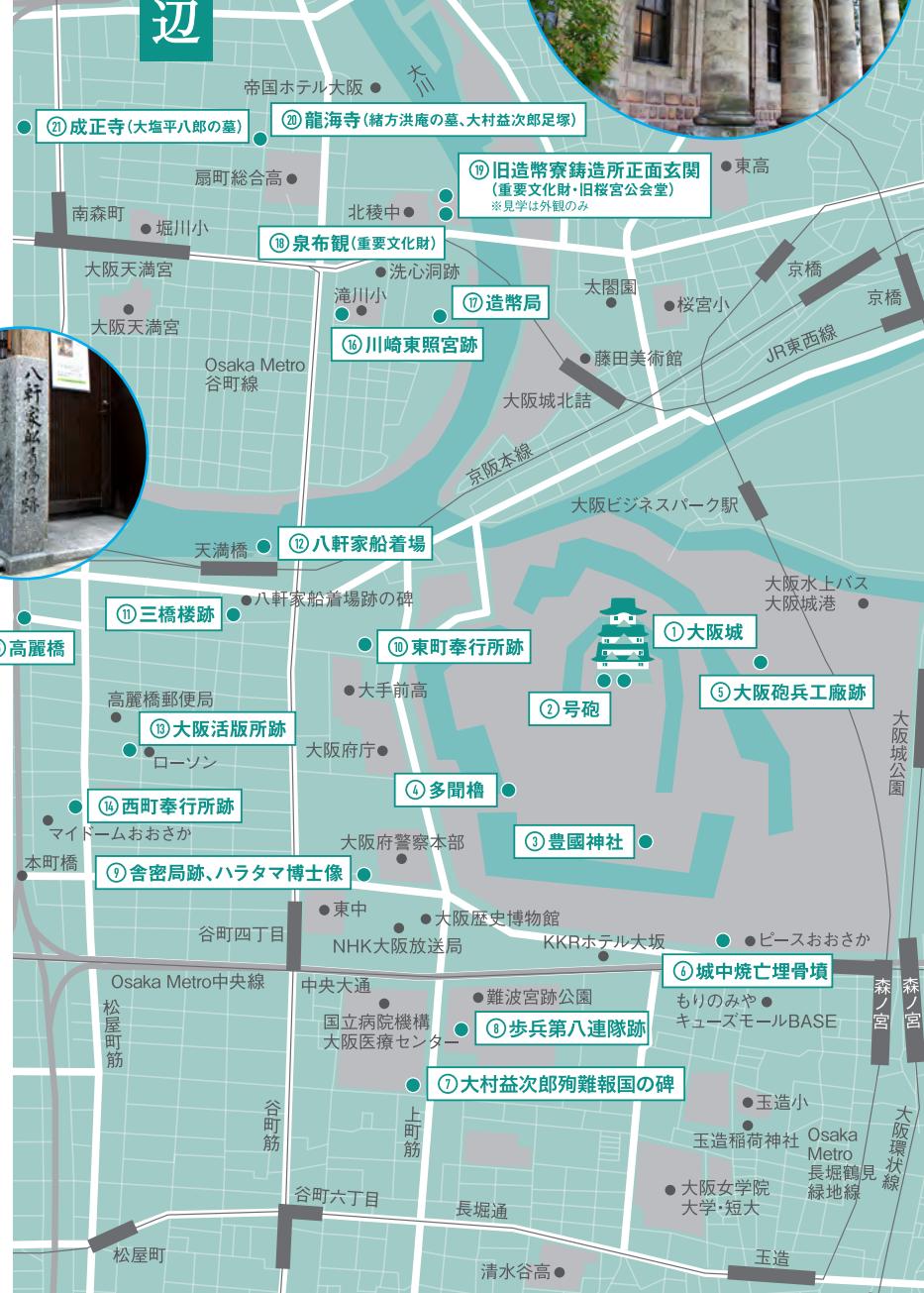
幕府が外国船来航に備えて砲台を築き、戊辰戦争では大坂城を脱出して江戸へ戻ろうとする徳川慶喜を沖へと見送った。明治天皇が諸大名の軍艦を親閲した地である。【港区築港】



天
満

大阪城周辺

[エリア]



サムライの世最後の城、近代日本出発の城。

① 大阪城 (特別史跡 大坂城跡)

14代将軍徳川家茂が長州戦争を指揮し、最後の将軍徳川慶喜が欧米諸国と交渉を重ねた。600年以上続いた武家政権終幕の舞台でもある。【中央区大阪城】



⑥ 城中焼亡埋骨墳

大阪城炎上時に焼死した幕府方兵士を埋葬し「残念さん」として庶民の信仰を集め。石碑は薩長両藩による建立。【中央区大阪城】



⑨ 舎密局跡、ハラタマ博士像

舎密局は明治2年(1869)に開校した理化学教育施設。城の前に洋風建築があらわれ、前年の棟上げ式では餅がまかれ多くの人が集まった。【中央区大手前】



⑯ 川崎東照宮跡

かつて家康をまつった東照宮があり、来坂した将軍徳川家茂も参詣した。明治維新後に廃社となる。【北区天満】



⑰ 泉布観 (重要文化財)

明治4年(1871)、新政府が造幣寮(造幣局)の応接施設として建設。明治天皇がここを訪れ「泉布観」と名づけた。【北区天満橋】

